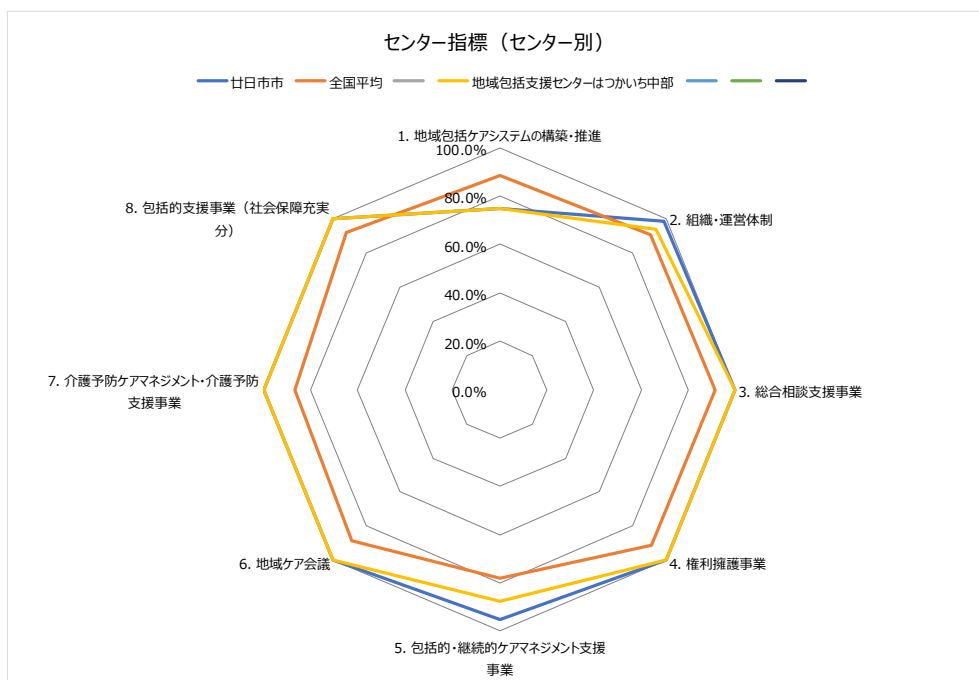


令和8年3月9日

図：地域包括支援センターはつかいち中部の取組状況（令和6年度）



1. センター：自センターの課題（機能強化すべき評価分野や活動目標）は何ですか？

- ・坂の多い過疎地や団地では、運転免許返納や足腰に不安のある人の買い物など、外出が難しい。
- ・団地に居住する8050世帯の孤立化や虐待

2. センター：自センターの課題はどのような背景から生じているのでしょうか？

- ・バスの減便、タクシーの減少など
- ・退職後の近所の関りが乏しく、孤立化した世帯が多い。

3. センター：課題の解決に向けて活用できる自センターの強みは何でしょうか？

- ・立地環境から、立ち寄りやすく、相談しやすい。
- ・母体の法人と認知症や精神疾患に関する連携が取りやすい。

4. 課題の解決に向けた目標とそれを達成するための取組を考えましょう。

- ・地域でバスに乗る取り組みに参加し、外出ができる環境への取り組みと、筋力や体力の維持・向上を図る、介護予防の促し。
- ・8050問題について地域ケア会議等と開催し、認知症や精神疾患なども含めた理解を深め、連携の体制作り。